

- 外部環境のトレンドと貴社の目的・実情に合わせた最適な評価プロセスの検討・設計を行い、取締役会の実効性向上をご支援します

アプローチ



支援範囲 (例)

- | | | | | | |
|---|--|---|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 規程、審議項目の確認・ 各種動向に基づき、網羅的に確認・ 企業の実情、現役員の考え方の確認 | <ul style="list-style-type: none">・ 企業課題、実効性への影響を考慮したテーマの絞込み・ 質問方法・レベル感、事前説明の方針等につき検討・ 質問内容を検討 | <ul style="list-style-type: none">・ 全役員又は一部役員に対するアンケートの実施・ Webや紙面配布等の形式検討・ 回答集計 | <ul style="list-style-type: none">・ ヒアリングによる追加情報の収集・ 多様な意見抽出を目的とし、各人別にヒアリング視点・方法を工夫 | <ul style="list-style-type: none">・ 評価・意見が分散する項目に注目し、論点を抽出・ 客観的視点から、貴社課題を整理・ 課題の洗い出し | <ul style="list-style-type: none">・ 課題対応の優先順位付けと対応の方向性を整理・ 分析結果報告書の提示・ 開示資料作成支援 |
|---|--|---|--|--|---|